

(様式4)

(排出事業者用)

令和7年 4月 15日

長野県知事 様

令和7年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和5年度 から 令和7年度	
会 社 名	株式会社 北栄産業	
住 所	〒382-0825 長野県上高井郡高山村大字高井5015番地3	
代 表 者 名	代表取締役 宮川 裕介	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	経理	
担 当 者 名	宮内 佑美	
連 絡 先	T E L	026-245-4683
	F A X	026-248-6784
	電子メールアドレス	zando@hokuei-sangyo.jp
ホームページアドレス	http://www.hokuei-sangyo.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

- ・産業廃棄物3R（減量化・適正処理）実践協定の目的を理解し、協定の取り組みを通じて社内の意識向上を図る。
- ・各現場から排出される産業廃棄物の減量化及び分別を徹底し、適性処理に努める。
- ・施工段階において、リサイクル製品の使用の検討と過剰発生の抑制に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7年度 目標値	4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	341.4	625.3	1287.3	355.6
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	307.3	579.2	1067.0	347.8
売上高の推移 (円)	400,000,000	457,633,019	406,993,912	393,162,386

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・各現場及び当社資材置場にて分別、分類を徹底することでリサイクル可能な資源を回収しやすくし、リサイクル率向上を図る。
- ・施工計画の段階で、リサイクル製品が使用可能か十分考慮し、材料を無駄のないよう発注、使用し、各現場における共有化と排出の抑制化を図る。
- ・教育、呼び掛け等を行い、社内の意識向上に努める。
- ・エコアクション 21 における産業廃棄物の抑制・省エネ化に関わる取り組み。
- ・長野県 SDGs 推進企業として掲げた環境に関する目標・取組を継続。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	4年度 実績値	5年度 実績値	6年度 実績値
コンクリート	100	100	100	100
アスファルト	100	100	100	100
全 体				